

令和3年1月27日(水) 10:00～11:00 役場3階第3委員会室  
朝日町特別職報酬等審議会 議事録

1. 開会
2. 任命書交付
3. 町長あいさつ

(笹原町長)

快く委員を引き受けていただき誠にありがとうございます。

コロナ禍の中でなかなか会議やイベントが中止、またお忙しい中、出席いただいたことに感謝申し上げます。

この審議会は私自身が公約としており、平成26年度から開催している。公務員給与は人事院勧告で上げ下げしているが、特別職や議員報酬の妥当性はこの審議会で審議していただきたい。あわせて報酬等であることから、政策についても様々な立場から意見を賜る場とさせていただきたい。

また、現在は定期的な開催ということで2年に1回とさせていただいているが、本来は逐次、毎年でも審議されるべきなのではと考える。町職員も人事評価をおこなっている。

こののちの意見に従いながら、条例改正をおこなってでも、毎年チェックをしていくことも大切であり、アドバイスや助言を賜り、町民の皆様の意見を集約する場として意義付けしていきたい。

また、公開とすることで見える化を図りたい。

委員の皆様には様々な意見を賜りたいので、よろしく願いいたします。

4. 会長選出

— 条例説明 —

(委員)

議員経験のある水島一友さんがよいのではないのでしょうか。

— 異議なしの声 —

(水島委員)

お受けします。— 会長席へ移動 —

## 5. 職務代理者の選出

(会長)

吉田進さんを指名します。

(吉田委員)

お受けします。

## 6. 諮問書の提出

— 町長から会長へ手渡す —

— 町長退席 —

(会長あいさつ)

いろいろな形の中で2年に1回開催しており、今回初めての方もいらっしゃる。いろいろな思いをお持ちのなか、大変な思いをしているなかでの審議会であり、町長に対して答申をしていきたい。屈託のない意見を賜りたい。

— 諮問書の写しを委員に配布 —

— 諮問書説明 —

## 7. 審議

— 配布資料補足説明 —

— 議会意見書説明 —

(会長)

資料の説明を受けた。

審議に入る前に、この審議会は他の市町村において密室、非公開で行うことが多い中、今回は公開とさせていただくが、どの委員がどのような発言をしたか明確にならないよう配慮いただきたい。

(委員)

報酬について明確な基準はない。

公務員は人事院勧告に基づいて給与設定させている。今回は期末手当0.05月引下げだった。昨今の経済は厳しいものとなっている。基準がないことで難しいが、議会、町について進展

している。昨年は議会報告会も開催していた。  
上げるのも難しいが、下げる理由もない。据え置きが妥当ではないか。

(委員)

民間企業は収入と支出のバランスがあって人件費は決まっていく。町の財政を考えると収支がとれているのであれば、据え置きが妥当。4町の手当をみると朝日町が低い、上げるのは難しい。

(委員)

【質問】委員の意見書で兼業禁止の緩和、手当の拡充について説明いただきたい。

(議会事務局長)

【回答】地方公務員は兼業できない。他の業種は兼業が可能であるが、町に対して事業を行っている企業の役員等は議員になることができない。  
手当については法律で期末手当しか認められていない。

(委員)

人材を確保する条件があり、いいなと思う人材を必ず採用できるとも限らない。条件次第で他の企業に流れていることもある。町でもそのような状況でよいのか？  
一定の条件を満たした人しか議員になることができないのは気になるところがある。  
今年に限ってはコロナや大雪により財政が緊迫するので、据え置きが妥当ではと考える。

(委員)

他の委員とは別の視点でお話する。  
選挙で町長や議員が選ばれる。報酬等がゆれると長期的な確保ができないのではないかと。  
上げる下げるといふ話になれば変化させる状況ではないので、据え置きが妥当ではないかと。  
今年度は非常に悪い状況が続いている。

(委員)

朝日町の企業の90%強が小規模事業者。まだまだ厳しい状況にある。  
特に飲食業、観光業はダメージが大きく、4~6月前年比の売り上げが△82.5%、  
その他の小売業は4~6月前年比の売り上げが△69.3%となり、この状況はお客様が来ないということ。そのような中で報酬等の引上げは事業者はもとより、町民の理解が得られないのではないかと。前回に引き続き、据え置きが妥当ではないかと考える。

(委員)

2年に1度開催ということだが、状況は変化している。

ここ数年、財布を空けるために議員定数を削減している市町村があるが、これは町民の満足度の貢献に関わるのではないかと思う。一般的な経営とは異なる。

自らの報酬を減額する市町村は、体力がないように思うが、朝日町の体力は悪くないのではないか。

報酬の決定については他の市町村との見比べの中でしか判断できないことは問題ではないか。これには1市町村で進められるものではなく、全国的に制度を見直す必要がある。

今年状況は来年度の町県民税が引きずられるため、経営状況を見越すことが必要。

このような世の中の空気の中で理由づけが町民にいえるのか。

下げることもないのではと思うので、据え置きが妥当だと考える。

トップの減額を自ら決めることのないようにやっていく体制が必要ではとも思う。

(会長)

議員経験から話をさせていただくと、平成10年に50歳で当選し、16年務めさせていただいた。苦しいといえば苦しいが、やっていこうとすればやっていける。

ただ、活動については自己負担もあり、そこが苦しかった。

私の場合、働きながら議員をできないかと思い、会社勤めをしながら6年、パートで配達業をしながら務めさせていただいた。議員をどのように務めるか考えながらやるのも1つ。

民間企業の方もいらっしゃるが、企業の理解もあればよい。黒部市ではYKKに努めながら議員生活を送った人もいる。会社の理解があれば若い人もなりやすいのではないか。

据え置きという話となっているが、それでよいと思う。

最後に議長を務めた時には政務活動費について町村会に要望し、4町で月10,000円に統一した。

前回は常任委員長についてなにか費用弁償できないかと答申させていただいた。

この情勢の中では大変厳しい情勢なので、このままいくのが妥当。

個人的な考えではこれまでの町長はじめ3役、議員の皆さんの働きぶりを思い返した。

この審議会が2年に一度でよいのか。世の中の状況が変化している。町長の話にもあったが職員は人事院勧告がある。特別職はこの審議会が人事院勧告に値するのではないか。

(委員)

前回の審議会では委員長が忙しいとの話があったが、費用弁償はどのようになっているのか。

(議会事務局長)

旅費については費用弁償させていただいている。年間、総務産業委員長で17回、民生教育委員長で3~4回程度の会議出席があるが、議長と帯同している場合が多く、議長車に同乗していることが多い。

(委員)

個人的には2年に1回でよいのではないかと思う。ただ、町民に大きな影響を与える状況のときには臨時開催としてはどうか。

(委員)

職員給与は市町村によって異なる。国家公務員より地方公務員の方が高い給与のところもあるが、朝日町のラスパイレス指数は低い。

2年に1回では対応しきれないこともある。毎年でもよいのではないか。

(委員)

毎年でも良いと思う。臨時の開催も然るべきもの。

日本全国で生活費は異なる。大都市は、生活必需品は安い家賃が高い。ラスパイレス指数が地域によって異なるのは容認されると思う。議員は志をもって職務についている。

その活動が報酬に食い込むのはよくないのではないか。活動量によって費用のかかり方は異なるが、一生懸命動かなければならないときに自分の報酬から支出することは考えなければならないのではないか。状況にあわせた弁償はあって然るべきではないか。

(委員)

労働者は労働の対価として給与をもらっている。報酬は労働の対価ではなく、責任の対価である。議論するのは難しい。

(委員)

報酬は議員がどのような役割を果たしてきたか。町民が求めることをやってきたか。本来は議員の皆さんがやってきたことを検証しなければならない。議会報告会など、取り組みを始めたところもある。

非常事態がおこったときの方が費用はかかる。なにかあったときには自らカットする。

特別職の報酬等はそういうものではないか。

(委員)

前回の会議時に議員は専業でやっていけるのか？という話がでた。

4年に1回の選挙でも、市議は選挙カーやポスターなど市が負担してくれるが、町は自己負

担ということだった。

自ら議員提案で報酬を下げたこともある。経済やコロナが収束したときには元に戻すことも必要ではないか。

(議会事務局長)

昨年、改正があり、町村も市と同じく公営負担となった。ただし、上限があることと供託金(15万円)が必要。

(会長)

意見が出尽くしたようだ。事務局で取りまとめて後日答申でよいか。

(総務政策課長)

現在の給与と報酬は据え置きの方でまとめたい。議員報酬等については活動とのバランス、明確化が必要ではないかと思う。そのような内容を盛り込んだもので答申を作成したい。また、報酬審議会のあり方として開催時期を検討したい。もし、条例改正を行い、毎年開催となったとき、現在の条例では1度の審議会で任命解任をおこなっているが、任期についても検討していきたい。

(会長)

いろいろな意見を賜る機会があってもよいのではないか。審議会の存在は重要になってくる。

(総務政策課長)

答申をとりまとめて後日会長から提出させてもらう。よろしいでしょうか。

—異議なしの声—

8. 閉会